



輛の浦学園だより

No.9

2022年(令和4年)7月29日



元気な夏休み、挑戦する夏休み!

～どんな夏休みにできるかは、思いの強さで決まります!～

今日で一学期が終了します。

全国的にコロナ感染者の増加が気になる毎日、閉鎖が解除された2年教室の黒板には、担任村上教諭と子ども達の優しい気持ちがあふれていました。

きのうは、たくさんのやさしいことばが、教しつにあふれて
こころがぽかぽかになりました。自分のいのちを大切にすることは、
まわりの人のいのちをまもることにつながるんだね。

「学校にこれるとあん心するな。」

「いっしょにあそべてたのしかったよ。」

「早くみんなが元気でそろそろいいね。」

「ミートよりも本当に会えた方がうれしいね。」・・・



2年生 園工作品

ところで、今年のチャレンジウィーク(職場体験学習)は、7・8年合同で行い、町内14の事業所に大変お世話になりました。その後、「ミート発表会」で体験を5・6年に伝えました。

「みんな、仕事の大切さや大変さを発表していて私もはやくチャレンジウィークに行きたいと思った。あと、あいさつも相手意識、コミュニケーション能力がとても大事だと思いました。」

「私は意外と人見知りなので、コミュ力UPさせないといけないなと思いました。あいさつは日頃からできるので、簡単にできる大事なことでと思いました。・・・」

現在、学園のホールには5・6年の感想が掲示されています。7・8年は、伝え方やプレゼン資料を工夫しました。一方、5・6年は先輩の思いを聞き、意欲が持てたり自分を見直したりするきっかけになりました。

「学び」が広がり深まると面白い。調べさせ、まとめさせ、発表させて・・・。次にどうするか。「学び」の世界、「探究」の世界にどっぷりつかると授業をめざしています。「～させる」から、「～してみる?」「～してみる。」「是非したい!」姿に、子ども達も教職員も。

さあ、夏休みです。どんな夏休みにできるかは、どんな夏休みにしたいか思いの強さで決まります。自分の弱さに負けず、元気な夏休み、挑戦する夏休みにしてほしいものです。

実りある1学期、学びを深める2学期へ

新型コロナ第7派の影響が本校にも訪れ、終業式もオンラインで実施することになりました。それでもどの学年の子ども達も、互いの安全を気遣いつつ、最大限の教育活動を行いました。1学期で芽生えた興味関心が、2学期にどんな花を咲かせるか楽しみです。



夏休みの過ごし方を生活委員が説明

1学期頑張ったこと!

- 1年…うんどうかいでダンスの練習やおうえんを頑張りました!
- 2年…せんすい島に行ってごみ拾いを頑張りました!
- 3年…プールで頑張って泳ぎました!
- 4年…水泳でクロールができた! 漢字テストで100点取れた!
- 5年…English Campで仲間との絆が深まった!
- 6年…プール掃除や入学式準備など、学校のために力を発揮した!
- 7年…チャレンジウィークで責任を持って仕事をこなした!
- 8年…運動会。来年は自分たちがリーダーになれるよう頑張る!
- 9年…運動会。リーダーシップを発揮して後輩達を引っ張った!



学園に足を運んで下さった外部講師の先生方へ…感謝!

プロボノメンバーや外部の方を講師に招き、1学期もたくさんのお出前授業を実施できました。専門知識とあふれる仕事への情熱に触れ、子どもたちは自分の生き方について考える選択肢を新たに増やすことができました!



読み聞かせボランティア・堤さん他



アパニーズ・島村さん



トリコ工事・奥野所長



中国新聞・山川記者



スクールサポートボランティア
橋本さん他3人



ボランティア・宮本さん



魚移動販売・衣笠さん



防災について・細田教授

長期休業に入ります。お子様の生活リズムが崩れないよう、ご協力をお願いします。新型コロナウイルスの感染等、心配なことがございましたら学校までご連絡ください。

芝生が順調にそだってます!



毎朝の水やりを欠かさず
緑が鮮やかになりました。
ありがとう3年生!